

2023年6月1日から2024.5.31までの
国会請願国賠署名、同盟員拡大到達表 2023.7.1現在

支 部	国賠署名		同盟拡大	
	目 標	到 達	目 標	到 達
岡 山	7,000	110	200	233
備 南	2,500	30	80	57
美 作	800		50	33
玉 野	700	170	20	20
県 計	10,000	310	350	344

六月七日、中央理事会が開かれ
た。これは大会に次ぐ意思決定機



岡山県版

No. 327

2023年7月15日
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

岡山県本部

〒710-0131
倉敷市天城台
4-7-12 福井方
振替 01300-4-99361
mail : family-fukui@khf.biglobe.ne.jp

中央理事会に初めての参加

県本部会長 河井伸士

関の会議。

吉田万三会長の挨拶、田中幹夫
事務局長が同盟運動の到達と課

題、とりわけ二万人会員実現目標
す「特別期間」の取り組みについ
て報告した。

今、自・公・維・國の悪政連合
による暴走は「原発推進」「入管
法改悪」そして「マイナンバー」
と「軍需産業支援法」「軍拡財源法」
と統き、「解散」を弄んで「悪政」
延命を図る岸田内閣。

今こそ「治安維持法国賠同盟出
番」の発言が相次ぎました。千葉

県では「飯島喜美」、「山形県は「北
方綴り方」運動の村山俊太郎、ひ
で、新潟県では「原菊枝」の顕
彰運動の報告がありました。
映画「わが青春はつきるとも一
国で四六〇回上映され、八万人が
観賞。同盟運動に大変な活力を与
え「市民と野党の共闘」、「新たな
保守層」、若い世代とのつながり
を作り出しています。



千葉県では「伊藤千代子上映
運動」で五三人の会員を増や
し、最高現勢で「署名目標」も達
成しました。新潟県では「原菊
枝」顕彰碑建設運動と結んでの
署名、会員拡大の前進。長野県
は「一九三三・二・四教員赤化事
件」顕彰活動のなかで高・県教組
が一五〇〇筆の署名を集め、長野
で一万筆を超えたと発言されま
した。「美作支部の署名目標達成」
は評価されてよいと思います。

私も「会員拡大の経験」につい
て発言しました。岡山県は四月、
七人の拡大、五月は一人、六月に
は五人の拡大で計一三人増やしま
した。五人以上の拡大会員は河井
伸士と福井正樹です。目標まであ
と六名に迫っています。

目標達成へ決意を固めていま
す。

今年の「国会請願署名」は
一二万一六七一筆でした。

アメリカ、財界言いなり政治はもう「ごめん」！
反戦・平和と国民主権を求めた先駆者の志を生かそう
治安維持法体制を今こそ、清算しよう！

女性部
だより

「小林多喜二に学ぶ」

岡山支部 山成智子

「多喜二の熱を欲している」と題した内田みどりさんのお話を聞き、もう一度、「蟹工船」を読むことにした。参加された方が「多喜二の作品はオルガナイザーの意味あいがあった。議員さん必読の本だと思う」などの意見にも刺激された。

労働者の状況は逃げる地もなく、監視と暴力、搾りとるだけで虫けらのように扱われ、死者が次々、出る。その中で「労働者が働くなければ、びた一文だって金持ちの懐には入らないんだ」と団結し、監督にストライキで要求を提出。敗れたが次にむけ、『死ぬか、生きるかだ。もう一回だ!』そして彼らは立ち上がった。もう一度』での日本の状況。あまり変わらず、賃金は三〇年も上がりず、税や保険料が賃金の半分を占めている。私たち手を取り合って闘つてい

く時だ。大企業の内部留保が五〇〇兆円を超え、増え続けていることは労働者に對して正当な賃金を支払っていない証しだ。黙ってはいられない。



戦争で助かつた小さな子供たちは

玉野支部

藤沢貴代子

『戦争で助かつた小さな子供たちは、みんな小さな胸を痛めていた。それは、家族が殺されたのは

『自分のせい』だと思っていたからだ』

上記は、あの黒柳徹子さんの文章の一部です。

テレビを観ていてもウクライナの戦場の悲惨さには胸が痛む。

ある日、突然日常が奪われてしまふ戦争、ウクライナの人達が、何か悪いことをしたのですか?

五年ぶりの岡山支部大会に参加しました。

治安維持法国賠同盟の支部大会に参加したのは若かりし頃、他県で職場代表みたいな形でいかざるを得なかつたことがありました。

岡山支部は、県本部の屋台骨を支える組織であり、全国的にみても大きな支部ではないかと思います。二〇世紀の負の遺産である戦

争で助かつた小さな子供たちは、みんな小さな胸を痛めていた。それは、家族が殺されたのは

『自分のせい』だと思っていたからだ』

上記は、あの黒柳徹子さんの文

章の一部です。

『これだけは覚えて帰つてくれ

とブーチンに尋ねてみたくな

る。先日、彦崎に住んでいる長男

が、面白い話をしてくれた。

近所のおばあちゃんが

『私がロシアまで行ってブーチンを暗殺して来ようか』と。彦崎駅まで

行くことも出来ないヨボヨボの

だ。

赤ん坊は殺されるために生まれ

てきたのではない、子供も同じだ、大人も同じだ。

治安維持法 第一九回岡山支部大会に参加して

岡山支部 小林治彰

前の天皇制国家による国民弾圧の法体制、治安維持法を断罪し、弾

压犠牲者の名誉回復を政府に認めさせていく方針を、大会で確認で

きたと思います。内田みどりさん

の「多喜二を語る」はいろいろと

刺激を受けました。「如何になすべ

きか」。多喜二の生きざまにもう一步近づくために、これから自分が問われていると感じました。

最後に黒柳徹子さんの文章を紹介します。

『これだけは覚えて帰つてくれ

さい。

大人は死ぬ前に、苦しいとか痛

いとかいろいろ言うけど、子供たちは何も言わず、大人を信頼して

黙つてバナナの葉っぱの下で死んでいくのです』

本当に戦争はダメです。何も得

るものはありません。

子や孫に平和の二字残したい

笑いはね、副作用のない薬です

面の皮、厚いのに何でしわができる?

倉敷民商弾圧事件の訴え

五年ぶりの公判を前に「地裁差し戻し審」「瀬屋町子

「〇〇年ひと昔」という言葉があります。二〇一四年一月二二日

に元民商会員の建設会社の脱税をほう助し、税理士法に違反したとして四二八日間逮捕・勾留されました。

この間、大変ふしぎなことやおかしなことがありました。

① 脱税を手助けしたとされた私は、「逃亡のおそれ」「証拠隠滅のおそれ」があるとして、428日間の長期勾留を強いたこと。また

家族にも会わせない接見禁止命令を強いました。

② 脱税とされた建設会社の役員たちは一度も逮捕・勾留をされていません。

③ 脱税であれば、隠し財産があります。この会社には隠し財産がありませんでした。脱税はなかったのです。

検察と裁判所は長期勾留して精神的に追い込めば自白するのではないかと思っていた。

④ 岡山地裁の裁判長は、検察の



の司法です。

⑦ 税理士法違反について「課税の適正が損なわれていない」と裁判所が認め、被害者が存在していないのにかかわらず、なぜ有罪な人とは一人しかいない。

⑤ 国税局査察官作成の報告書が鑑定書として採用した?

⑥ 岡山地裁の有罪判決直後に四〇人の警察官を法廷に導入した。

法廷内での治外法権の強権的訴指揮が罪にならないのが、日本

⑧ 憲法で保障されている申告納税権である「学び合い、教え合い、自主申告」が違法と判断する税務相談停止命令が浮上してきた。お

かしいです。

⑨ 檢察は私を起訴してから、九年

後に訴因変更(起訴の内容の変更)。

⑩ 脱税と言われた会社は、約二五〇万円、よぶんに税金を払っています。

⑪ 広島高裁岡山支部の「一審破棄差戻」判決後、5年6か月も公判が開いていない。

検察は、広島高裁が附言した原資料で有罪立証をしていません。

起訴を取り下げてほしいです。5年も経て訴因変更をするといつ

とは裁判所と検察の職務怠慢です。皆さんの税金を費やしています。

4月から裁判長本村暁宏、裁判官杉浦一輝が着任しました。また岡山地方検察庁には、花崎政之檢

事正と丹崎弘検事が着任しました。異動しないのは、私が弁護団です。

7月4日に裁判が開かれます。

裁判所へ私たちの声を届けるため、署名の目標は30万人です。

今約264,000人です。ホーミページ「瀬屋裁判を支える会」等でお知らせします。未来を信じて、頑張ります。私の人生後悔しまくないので、未来を信じて、頑張ります。

I will never give up! (絶対にあきらめなさい)

6月 事務局日誌

27日	国連絡会議	中央理事会
21日	女性部会議	「不屈」発送作業
20日	岡山支部会員拡大行動	山口県本部大会に参加
19日	岡山支部役員会	美作支部役員会
18日	「不屈」美作版発行	4月から裁判長本村暁宏、裁判官杉浦一輝が着任しました。また岡山地方検察庁には、花崎政之檢
17日	岡山支部役員会	事正と丹崎弘検事が着任しました。異動しないのは、私が弁護団です。
16日	岡山支部役員会	7月4日に裁判が開かれます。
11日	岡山支部役員会	裁判所へ私たちの声を届けるため、署名の目標は30万人です。
7日	岡山支部役員会	今約264,000人です。ホーミページ「瀬屋裁判を支える会」等でお知らせします。未来を信じて、頑張ります。私の人生後悔しまくないので、未来を信じて、頑張ります。



治安維持法下の闘い 永遠の青春を生きた女性一

桜敷ジョセフィンよし子

—その6—

多くの女工さんたちを追つてよし子も「地下活動」に入る。オルグに呼ばれ、岡山に帰ったよし子はスパイの手引きで東署に検挙されたが「北海道へ帰る」を条件に釈放された。

札幌の父は六九歳になっていた。父はただ「時期を待つのだ」と言った。よし子は「それでは成り行きまかせになる。闘わねば搾取も貧乏もなくならない」と思った。

よし子は冬の間中、山に一人で入つて木々を切り出し、枝を払つた。山小屋が完成した五月に父は突然、倒れてなくなつた。父は二年前に一九歳で亡くなつたエステルの墓のほとりに土葬された。母はその傍らに一本の山桜を植えた。

大阪で川上賀一と出会い、その後3回検挙され、前後4年間の獄中生活

『一九三〇年、倉敷紡績での全工場スト指導で初の検挙。

一九三一年、兵庫署に検挙される。北海道への送致中に大阪で逃れる。

一九三三年、京都での活動中に検挙される。控訴審のための大坂刑務所で「拘禁性精神病」となる。

一九三四年一〇月、「治安維持法違反で懲役二年六ヶ月、未決通算150日」の控訴審判決。

一〇月二四日、腰繩を打たれ、青服に深編み笠の姿で札幌刑務所まで連行された。

大阪駅からよし子を見送つてくれたのは直径1メートルもあるようないい赤な太陽だけだった。涙が頬を伝つて流れた。

札幌の大通刑務所に着いた時、あたり一面は雪がまばらに凍りついていた。色褪せた手織りのよう

なレンガ色の下着と衿に同色の半幅帯と足袋、それにせんべい布団。火の氣は全くない。ここでよし子は一九三四四年～三五年の二年間を過ごした。』

(不届 兵庫県版の記事から引用)

故郷から再び東京へ

一九三六年五月、ひょろりと伸びた山桜が待つ故郷へ帰つた。母

は目を見開いて「帰つて来たんだね。死なずに帰つて来たんだね」と涙を流した。よし子は熱心に勉強をして一九四一年に保健婦免

状を得て、一九四三年には助産婦免状を得て、すでにもつていた看護婦の資格を生かし、結核患者

を救つたために愛媛県で働き、やがて上京。一九四五年三月に東京大

空襲一膨大な人命と財産を奪う「戦争」。その戦争に反対して国賊、非

国民と罵られながら、弾圧の中を各県の活動報告と参加者の活動

交流、自由討論

③「下関市立大学と下関市政」

②「センチユリー裁判」

吉田万三中央本部会長もしくは田中幹夫事務局長が参加

※七月末までに参加者名の確認・

焼野原の東京に立つてよし子は痛切に思った。

今年の中国ブロック活動交流会議

時 9月10日(日)

午前12時30分より
9月11日(月) 午前10時

※受付開始 9月10日
午前12時30分より

会場：山口県下関市みもすそ川町3-58
国民宿舎「海峡ピューリッシュものせき」

△083-229-0117
参加費用：宿泊・一食

（懇親会飲み料）△△△

記念講演：「田中サガコさんのこと」
岡藤和代（県本部理事）

開催県 山口県からの報告
①「アジア最大の米軍基地・岩国」—中村鈴枝

下関市議 片山房一

原告 松林俊治

②「センチユリー裁判」

各県の活動報告と参加者の活動

交流、自由討論

③「下関市立大学と下関市政」

吉田万三中央本部会長もしくは田中幹夫事務局長が参加